

～受け継がれる伝承文化「むがすかだり」～ 『真室川民話の会』

真室川町には番楽・囃子・童歌など、今も多くの伝承文化が残され伝えられています。その一つに昔話があります。『真室川民話の会』は、こうした町に古くから伝わる多くの昔話とそれに関わる童歌や遊び、先人たちの知恵や文化を語り継いでいこうと、平成7年に結成されました。「むがーす あったけど」で始まる昔話には、素朴で豊かな表現の方言がたくさん詰まっています。聞く人には時代を超えて心にしみわたり、田舎の良さを改めて感じることができることから、この語りを聞きたくて県外からも多くの方が聞きに来てくれます。会ではこうした多くの昔話を語り継いでいくために、真室川あさひ小学校へ指導育成に訪問したり、毎月の例会や悠悠への訪問を通して語りを続けています。その他にも、真室川町に伝わる伝説の昔話や、面白おかしく聞ける昔話まで、依頼があれば町内外の施設へ出前昔話を行います。

地域づくりは人づくり。その人の「心」を豊かにし、地域の風景やつながりを受け継ぎ残していくためにも、一緒に活動してみませんか？



《例会で語りあい》



《子どもたちへの「むがすかだり」》

■お問合せ先・出前申込先…教育課生涯学習・スポーツ担当 ☎62-2305

平成25年4月、真室川町立及位中学校と統合し、町唯一の中学校として新たな一歩を踏み出しました。

真室川中学校の教育

奉仕の真中

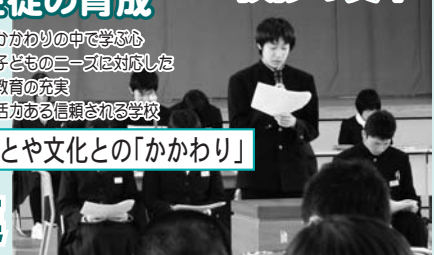


学び合い 生きる力をつける生徒の育成
いのちを大切にした
教育の推進
まなびの力の育成

第5次山形県教育振興計画

かかわりの中で学ぶ心
子どものニーズに対応した
教育の充実
活力ある信頼される学校

挨拶の真中



「まなび」を通した自立 「いのち」の教育 ひとや文化との「かかわり」

真中5大目標の推進

運動の真中



合唱の真中



学習の真中



「学び合い」をとあして、生徒みんなが夢中になって取り組む授業で学力向上を目指します。

真室川町唯一の中学校としての役割を積極的に担っていきます。地域行事に積極的に参加します。